

近旅連総会特集

激変する旅館・旅行環境に

少し違うのではないかと。いずれにしろ、将来を考えた時、民泊はあってもいいが、条件をきちんとして整備すべきだろう。

消費者保護制度のあり方など規制強化の動きもあるが、これは例外的な事案だと思う。旅行業界にとってはマイナス要因で、消費者の目も厳しくなるだろうが、多くの企業はしっかりと対応しているというところを理解していただきたい。

西野目 1-21億円を突破できるかと思っていたが、自然災害の影響や個人旅行の不振などもあってクリアできなかった。仕方がない。宿泊券は会社だけの問題ではなく、我々の責任でもある。気持ちよく切り替えて、次に向かって進むしかない。

西野目 地域誘客交流の先にあるのがDMO(観光地域づくり推進法人)だ。私が会長を務めている層雲峡観光協会もDMOを立ち上げた。観光事業者だけでなく、行政、商業、農林漁業など幅広い業種で構成されている。観光まちづくりを進めるにあたっては旅行会社の接点も当然出てくる。会社からいかに優秀な人材を出していただくことが重要だ。

西野目 16年の売上高はe宿が前年比27%増だが、eクーポンは同5%減で、トータルは17年度の旅連の事業計画は。

西野目 何より、宿泊券の売り上げアップだ。17年度は107億を目標に掲げているが、必達数字であるというのを強調したい。国内旅行を取り巻く環境の厳しさは理解しているが、普通はそれではと考えると、われわれはしっかりと協力して、達成を後押しする。

西野目 これら高齢者が増える。スマホやパソコンが当たり前になるとはいえない。そういう人たちはなかなか使えない。同様に、ネットでの旅行予約は確かに便利だが、高齢者にとっては敷居が高いのも事実。また、駅や郊外のショッピングセンターなど人の集まる所には店頭販売の需要はある。統廃合の話もあるが、そういう所に出店すればお客さまは来る。戦略的な出店を考えていただきたい。

西野目 総会を前に、旅連会員に向けてメッセージをいただきたい。

17年度の取り組み

新しい展開 訪日の取り組み 会社・旅連への期待

17年度も始まっているが、どんな事業展開を考えているか。

西野目 オリンピック、パライピックについては英国での開催が成功事例といわれているが、その二つが文化プログラムの実施とされる。東京開催でも文化プログラムを活性化させるチャンスでもある。会社は公式スポンサーであり、得た情報を我々に伝えていただき、それを連合会に流し、地域交流に役立てたい。

西野目 17年度の旅連の事業計画は。

西野目 何より、宿泊券の売り上げアップだ。17年度は107億を目標に掲げているが、必達数字であるというのを強調したい。

西野目 これら高齢者が増える。スマホやパソコンが当たり前になるとはいえない。そういう人たちはなかなか使えない。同様に、ネットでの旅行予約は確かに便利だが、高齢者にとっては敷居が高いのも事実。

西野目 総会を前に、旅連会員に向けてメッセージをいただきたい。

6月から国内DP開始 宿泊券107億円の必達を

戸川氏 西野目氏

共に歩み改革の成就を B&B&C合い言葉に

会社・旅連の関係

西野目 総会を前に、旅連会員に向けてメッセージをいただきたい。

西野目 総会を前に、旅連会員に向けてメッセージをいただきたい。



平成29年度 近旅連通常総会開催おめでとうございます。

全国ひまわり会は、近畿日本ツーリストおよびグループ会社を全力でサポートします。

- 名譽会長 戸川 和良 KNT-CT ホールディングス
会長 仲地 政英 沖縄ひまわり会
副会長 井上 徹 九州ひまわり会
副会長 渡邊 克仁 北海道ひまわり会
副会長 斉藤 篤史 KNT-CT ホールディングス
理事 小野寺邦夫 東北観光施設協力会
理事 伊藤 一郎 東北運輸ひまわり会
理事 武藤 靖大 首都圏運輸協力会
理事 堀内 哲夫 ひまわりしょくみ会
理事 村松 資夫 山梨ひまわり会
理事 福田 敏幸 新潟ひまわり会
理事 原 庸生 長野ひまわり会
理事 西村 昌之 全国ひまわり会中部地区会
理事 馬場 康行 全国ひまわり会中部地区会
理事 中村 健治 関西ひまわり会
理事 塩川 耕士 関西運輸ひまわり会
理事 西山 健司 中国四国ひまわり会
監事 吉田富士夫 ひまわりしょくみ会
監事 日下部彦宏 全国ひまわり会中部地区会